

申請書の記入方法・記入例

第1号様式(第3条関係)

令和8年度 茅ヶ崎市就学援助費受給申請書兼世帯票

		申請日	令和 8 年 4 月 15 日			①
(保護者)	住所	〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1		生年月日	昭和57年 5月 5日	
	フリガナ	サトウ タロウ		職業・勤務先	令和8年1月1日の住民登録地	
	氏名(自署)	佐藤 太郎		電話	0467-82-1111	②
				会社員	市内・市外	
申請理由	※1～10の中であてはまるものの番号に一つ○をつけ、申請理由を証明する書類(お知らせ参照)を添付してください。 1 生活保護を受けている 2 生活保護が停止又は廃止された 3 世帯員全員の市民税が非課税又は罹災等により減免された 4 罹災等により個人事業税が減免された 5 罹災等により固定資産税が減免された 6 世帯員全員の国民年金保険料が全額免除された 7 国民健康保険料が減免された又は徴収猶予を受けた 8 児童扶養手当の支給を受けている(ひとり親のための手当) 9 生活福祉資金の貸付を受けた ⑩ その他(1～9には該当しないが、経済的理由により児童生徒が就学困難となる特別な事情がある) ※「10 その他」の場合は、以下に申請理由を記載すること。					
	申請理由(「10 その他」を選択した場合、経済的理由により児童生徒が就学困難となる特別な事情について、収入金額、養育費、家賃、その他考慮しなければならない家族の状況等を踏まえ、具体的に記入して下さい)					
	<b>【記入例】※流用せずにご自身の言葉で記入してください。記載がない場合、審査できません。</b>					
私の勤める会社の業績が悪化し、収入の減少により月15万円ほどしか収入がありません。同居する私の母が病気のため自宅での介護が必要であるため妻は仕事ができず、私もこれ以上仕事を増やすことができません。最低限必要な経費以外を切り詰めています。母の年金収入を加えても、現状では給食費等を支払うのは困難です。						
世帯の状況	小中学生の氏名	申請者から見た続柄	生年月日	令和8年1月1日の住民登録地	在籍学校名	学年・組
	フリガナ	子	平成23年 12月 4日	市内・市外	ちがさき 小学校 中学校	3-A
	佐藤 次郎					
	フリガナ	子	平成26年 5月 25日	市内・市外	ちがさき 小学校 中学校	6-3
	佐藤 まる子					
	フリガナ		年 月 日	市内・市外	小学校 中学校	-
	上記以外の家族の氏名(申請者・小中学生以外)	申請者から見た続柄	生年月日	令和8年1月1日の住民登録地	職業・勤務先、通学・通園先	
	フリガナ	妻	昭和60年 佐藤 花子 <del>昭和56年</del> 3月 13日	市内・市外	主婦	
	フリガナ	子	平成21年 10月 31日	市内・市外	えぼし高校	
	佐藤 一郎					
フリガナ	子	令和元年 9月 21日	市内・市外	ミーナ幼稚園		
フリガナ	母	昭和33年 7月 18日	市内・市外	年金受給		
佐藤 春子						
フリガナ						
チガサキ ナツコ						
茅ヶ崎 夏子						
住居	<input type="checkbox"/> 持家 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸住宅(月額家賃 70,000円) <input type="checkbox"/> その他( )					⑤
(どちらか記入)	ゆうちょ銀行以外	金融機関	えぼし	銀行・組合 信用金庫・農協	茅ヶ崎	支店・本店 営業部
	口座番号(7桁)	1 2 3 4 5 6 7	口座名義(カタカナ)	サトウ タロウ		
	ゆうちょ銀行	記号	番号(右詰めで記入)	口座名義(カタカナ)		
		1	0	※		1
令和8年度 茅ヶ崎市就学援助費の代理受領に係る委任状						⑥
学校への支払金のうち、教材費等の学校諸費に未納が生じた場合は、私が支払いを受ける就学援助費を未納金に充てることに同意し、就学援助費の受領に係る一切の権限を在籍校長に委任します。						
申請者氏名(自署) 佐藤 太郎						⑦

申請書表面

申請書裏面

申請書の記入方法や注意事項 (申請書提出前のチェックシートとしてもご利用いただけます)

【全体】

- 申請書の太枠内に記入してください。
- 消せるペンでの記入は認められません。必ずボールペンで記入してください。
- 訂正箇所には二重線を記入し、正しい内容を記入したうえで、近くに申請者本人が名字を署名してください。
- 修正液や修正テープの仕様は認められません。使用した場合は再提出が必要になります。

【申請書表面】

① 申請日

- 申請書を提出する日付を記入してください。

② 申請者(保護者)についての情報

- 氏名欄には必ず申請者本人が自署にて記入してください。

③ 申請理由

- 1～10の中であてはまるものの番号に一つ○をつけ、申請理由を証明する書類を添付してください。なお、申請理由を証明する書類については「就学援助制度のお知らせ」の「3. 添付書類」を確認してください。添付書類の提出が無い場合、審査できません。
- 「10 その他」を選択した場合、申請理由を記載してください。記載がない場合は審査できません。

④ 世帯員についての情報

- 同居している人、生計を同じにしている人全員の情報を記入してください。  
 ※ただし、次のような家族も世帯員に含める必要があります。  
 ●別居していても、仕送り等を行っており、生計を同じにしている(単身赴任や寮に入っている家族等)  
 ●住民登録上世帯を分けているが、玄関や水回りを共有で利用している  
 ※配偶者と離婚前提の別居中である場合  
 離婚調停中や裁判中であることが確認できる書類(裁判所からの書類、弁護士との委任契約書など)があれば、別の世帯とみなせる場合があります。詳しくは学務課までお問い合わせください。  
 小中学生を記入する欄とその他の世帯員を記入する欄が分かれています。それぞれ欄に合わせてご記入ください。  
 世帯員が多く、書ききれない場合は、裏面に追加の世帯員を記入してください。

【申請書裏面】

⑤ 住居についての情報

- 賃貸住宅の場合、必ず月額家賃を記入してください。記入がない場合は0円として審査を行います。※住宅ローンを支払っている場合は、持家にチェックをしてください。

⑥ 振込先についての情報

- 「ゆうちょ銀行以外」または「ゆうちょ銀行」のどちらかに振込先口座情報を記入してください。
- 申請者本人の名義の口座を必ず指定してください。
- ゆうちょ銀行の場合、5桁の記号及び8桁の番号を記入してください。記号と番号の間に1桁の数字がある場合、※欄に記入してください。

⑦ 代理受領に係る委任状

- 学校諸費の未納があった場合、未納分のみ学校長の口座へ直接振り込む制度です。※学校への不払いの防止のため、可能な限り委任状記入にご協力お願いします。

- ②申請者(保護者)と同じ方の名前を記入してください。
- 氏名欄には必ず申請者本人が自署にて記入してください。

注意 学校諸費の納入が免除される制度ではありません。委任状を記入した場合も、学校への支払いは通常どおり行うようお願いいたします。

学校諸費の主な例

費目	主な例
学用品費	ノート、筆記用具等、副教材、副読本、練習帳、辞典類、体育用ブック靴等
校外学習費	交通費、見学科、宿泊費(宿泊を伴う校外学習の場合)
修学旅行費	交通費、宿泊費、見学科
その他	給食費、オンライン学習通信費